



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和7年1月第3回市長定例記者会見

- ・日時 令和7年1月27日(月)
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 「女性の自立」や「女性の健康づくり」をテーマにしたシンポジウムが開催されます(資料1)
- 2 ジェンダー平等に向けた女性の健康支援セミナーを開催します(資料2)
- 3 令和6年度群馬県地域おこし協力隊交流研修会が渋川市で開催されます(資料3)
- 4 建築確認の電子申請受付を開始します(資料4)
- 5 第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会の会場でこんにゃく製品や水沢うどんなどのお土産品を販売します(資料5)
- 6 渋川市のPR動画「渋川・伊香保物語」の予告編が「映画・チャンネルNECO」のYouTube等で公開されます(資料6)

その他資料提供

- ・NHK公開収録「みんなDE どーもくん!」の観覧者を募集しています(資料7)
- ・NPO法人及び市民活動団体パネル展を開催します(資料8)

○次回開催予定

日時：令和7年2月3日(月) 午後1時～
場所：渋川市役所本庁舎2階 記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
1月27日(月)	9:30	令和7年渋川警察署初点検	渋川警察署	危機管理室
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	17:30	(一社)群馬県建設業協会渋川支部賀詞交歓会	プレヴェール渋川	土木管理課
1月28日(火)	13:30	広域組合管理者・副管理者会議	広域組合	広域組合
	16:00	群馬県行政書士会新年賀詞交歓会	エテルナ高崎	秘書室
	19:00	渋川地区医師会合同新年祝賀会	塚越屋七兵衛	健康増進課
1月29日(水)	13:30	伊香保国スポ2025スピードスケート競技会表彰式	高崎健康福祉大学伊香保リンク	スポーツ課
	18:00	渋川地区職場警察連絡協議会懇談会	プレヴェール渋川	生涯学習課
1月30日(木)				
1月31日(金)	10:00	予算編成会議	市役所本庁舎	財政課
	14:00	渋川へそ祭り実行委員会総会	市役所第二庁舎	観光課
	17:00	子持産業振興(株)取締役会	子持行政センター	農政課
	18:30	連合群馬北部地域協議会2025新年の集い	ホワイトパーク	産業政策課
2月1日(土)	12:30	渋川バンドフェスティバル	市民会館大ホール	生涯学習課
2月2日(日)				
2月3日(月)	9:00	庁議	市役所本庁舎	政策戦略課
	13:00	市長定例記者会見	市役所本庁舎	広報室
	15:00	(公財)群馬県市町村振興協会定例理事会	市町村会館	秘書室

資料1

「女性の自立」や「女性の健康づくり」をテーマにしたシンポジウムが開催されます

女性活躍の推進のため、「女性の自立」や「女性の健康づくり」をテーマにしたシンポジウムが2月23日(祝・日)に実施されます。

1 概要

女性活躍の推進に不可欠な「女性の自立」や「女性の健康づくり」をテーマに、それぞれの分野で活躍している人を講師に招いて講演をしてもらいます。家族やパートナーの理解を得ながら、家事・子育てと仕事を両立して活躍している人たちの話をおして、女性活躍の在り方について、新たな気づきを得られるシンポジウムです。

このシンポジウムは、誰でも気軽に参加が可能で、子育て、女性活躍など、様々な観点から渋川市のまちづくりに資する取り組みとなっています。そのため、市民生活に有益な事業に該当すると認められ、「しぶかわ未来共創推進事業補助金」の交付を受けて実施されます。

2 日 時 令和7年2月23日(祝・日) 午前10時～11時30分

3 会 場 北橋公民館(渋川市北橋町真壁2354)

4 内容・講師

(1)「女性の自立支援について」(45分)

講師：中澤 理恵子(なかざわ りえこ)さん

(2)「腸を整えて健康美人に！40代からの美腸活」(45分)

講師：徳島 木乃実(とくしま なつつ)さん

5 入 場 料 無料

6 定 員 100人程度

7 参加方法

メール(amuse.market1331@gmail.com)で、氏名、電話番号をお伝えください。

※事前の申込みがなくても参加可能です。託児サービスの利用を希望される場合は事前に連絡してください

8 主 催 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会

9 記者会見出席者

まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会 代表 芝田 麻衣子(しばた まいこ)さん

10 その他

シンポジウム終了後、女性の健康や美に関する体験会(整体、眉アート、鼻毛ワックス等)や物品販売が実施されます。(午前11時30分～午後3時・有料)

参考

1 講師紹介

- ・中澤 理恵子 さん

医療事務や社長秘書、専門学校の特任講師としての経験を積んだ後、会社経営者の夫と結婚し、専業主婦に。娘2人の小学校入学を機に子育てと仕事の両立を目指して個人事業主へ転身。女性のスキルアップ支援や、40代の女性向けアパレル販売等の仕事と家庭を両立しながら活動をしています。

- ・徳島 木乃実 さん

看護師歴15年。がんになった自身の経験から、健康について知見を広げ、便秘に苦しむ女性を救いたいとの思いから、腸活サロンを渋川市内に開業。2024年アロマ腸セラピー協会を立ち上げ、全国に腸活を広める活動をしています。

2 まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会について

まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会は、群馬県内で親子参加イベントを多数企画・運営している「アミューズマーケット」のメンバーを中心に、渋川市を盛り上げるために組織された委員会です。

【アミューズマーケットの活動状況】

- ・わんわんフェスティバル（前橋・大室公園）
- ・和太鼓パフォーマンスBy AMUSE MARKET（前橋・前橋公園）
- ・キッズダンスパフォーマンスBy AMUSE MARKET（前橋・前橋公園）
- ・ハンドメイドマルシェBy AMUSE MARKET（前橋・前橋公園）ほか
- ・アミューズマーケットIn Shibukawa（令和6年11月17日）
- ※バランスボールエクササイズ体験講習会を中村緑地公園で実施

【今後実施予定の企画】

- ・渋川駅前広場を利用したライブイベント（令和7年3月22日（土））
- ・Let'sお仕事体験（令和7年3月30日（日））

3 しぶかわ未来共創推進事業補助金制度を活用した今後実施予定の事業

- ・渋川市高校合同説明会（令和7年3月23日（日））
 - ・Let'sお仕事体験（令和7年3月30日（日））
- ※詳しくは、市ホームページ（https://www.city.shibukawa.lg.jp/shisei/seisaku_keikaku/machi_hito_shigoto/p011292.html）をご覧ください

市ホームページはこちら▶



■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

美と健康 シンポジウム 2025 2/23 SUN 10:00~15:00 渋川市北橋公民館



入場
無料

女性の美と健康は、自分らしく輝くための第一歩。このシンポジウムでは女性の自立を応援し、男性にも女性の活躍を理解していただくことでより良い共生社会を目指します。

講演 10:00~11:30

託児所無料

心と体の健康を支える ママたちのためのライフスタイルデザイン



主婦と個人事業を両立しながら、ママたちのコミュニティ運営やイベントを主催。女性が自分らしく生きる場所の必要性を感じ、群馬県で「ママのものの作り学校」を創設。家庭にとらわれず、自分らしい人生を送るための居場所作りやコミュニティ活動を展開中。

講師 中澤 理恵子さん

腸を整えて、健康美人に！40代からの美腸活



40代に入ると、ホルモンバランス、代謝機能、さまざまな変化が起こります。腸内環境を整えて、健康や美容に役立てる具体的な方法を学びます。腸活の基本から、食事、運動、生活習慣まで幅広く取り上げ、腸を整えることで心身のバランスを保つ秘訣を伝授します。

講師 徳島 木乃実さん

美と健康に特化したマルシェも同時開催

開催時間 11:30~15:00

■ 飲食 ■ 雑貨・ハンドメイド ■ 施術・体験

- cafe de petit elpis
- おにぎり CafeRE:START
- 生活協同組合パルシステム群馬
- 生活共同組合コープぐんま
- 量り売りのお店 sun&moon
- 美 - 活
- DORASTA29
- green drop
- Handmade Shop miemi
- itsuco

- Lumiere Chic.
- Pure Rose
- グリーン・アイランド
- ハーブ tea ハナカゴ
- ふわふわんちゃん LAB
- ヨ。の。ツボ。の窯
- EARTH & FIRE arts &KOU
- biolus salon
- CUTI(チュティ)
- green drop

- mayahealing 結佳莉
- OLINPOS
- OLIMPOS NAIL
- フェイシャル&リラクゼーション gokuhada
- プライベートサロン Ratoa
- マルコ株式会社
- 脳腸サロン sorasnaプラス
- 肌に優しい香水屋さん
- 頭ほぐし fuwa fuwa

- 【主催】まるっと渋川盛り上げ隊実行委員会
- 【共催】アミューズマーケット
- 【協力】ママのものの作り学校
- 【後援】渋川市
- 【協賛】Blissful garden



お問い合わせ

シンポジウムについては下記にお問い合わせください



TEL:070-1229-1331
MAIL:amuse.market1331@gmail.com



資料2

ジェンダー平等に向けた女性の健康支援セミナーを開催します

渋川市は、女性の健康週間（3月1日～8日）に合わせて、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会を目指して、女性のヘルスリテラシーを高めるための講演とトークセッションによるセミナーを開催します。

女性に限らず男性も含めて全ての人を対象とし、家庭・職場・地域で、それぞれが役立てられるセミナーとなっています。

1 概要

女性には、ホルモンバランスの変動により、年代やライフステージごとに異なる健康課題があり、多くの方が日常生活や仕事への支障や不安を抱えています。

人口減少をはじめとした社会情勢の急速な変化に対応していくためには、多様な人材が活躍できる環境を整え、イノベーションの可能性を高めることが重要です。とりわけ、女性が生涯にわたり自分らしく輝き続ける社会の実現に向けては、社会全体で女性のヘルスリテラシー向上に取り組む必要があります。

このことから、渋川市は、女性の健康週間（3月1日～8日）、国際女性デー（3月8日）に合わせて、群馬大学ダイバーシティ推進センター 林はるみ副センター長による、女性自身や周囲の人々が、女性の健康に関する正しい知識と理解を深めることを目的とする講演と、男女共同参画社会の実現を阻む障壁とされる“性別によるアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）”解消に向けたトークセッションを開催します。

2 日 時 令和7年3月1日(土) 午前10時～正午

3 会 場 渋川市社会福祉センター（渋川ほっとプラザ）4階大会議室
（渋川市渋川1760番地1）

4 構成

(1) 第1部 講演（60分）

講師：群馬大学ダイバーシティ推進センター副センター長 林 はるみ 氏

内容：女性の健康課題に関して、心身に現れる不調の症状やその要因、職場等で講ずるべき配慮など、女性の健康づくりについて理解を深めます。

(2) 第2部 トークセッション（40分）

スピーカー：林 はるみ 氏、渋川市副市長 伊勢 久美子

内容：多様な人材が活躍する渋川市の未来のために、なぜ今、女性の健康づくりが必要なのか、性別によるアンコンシャス・バイアスや、家庭や職場、地域で求められる女性の健康支援について、トークを通して参加者と男女共同参画の視点や包括的な知識を共有し、男女共同参画及び多様性を尊重する社会の推進に関して理解の促進を図ります。

5 対象者 どなたでも参加できます
※女性はもちろん男性の積極的な参加を歓迎します

6 定員 100人程度（先着順）

7 参加料 無料

8 申込方法

(1) 氏名、住所、電話番号を、電話（0279-25-8419）またはメール（mirai@city.shibukawa.gunma.jp）で政策戦略課へ

(2) 市ホームページの専用応募フォームからの申し込み

※詳細はこちら▶

（1月31日（金）公開）



9 申込開始日 令和7年2月10日（月）

10 その他

(1) 会場入り口付近スペースにおいて、渋川市と包括連携協定を締結する明治安田生命保険相互会社及び大塚製薬株式会社協力のもと、女性の健康づくりに関する情報提供等を行います。

(2) 託児（定員5人）を希望する場合は、令和7年2月21日（金）までに申し込みください。

(3) その他、車椅子、移動の介助、手話通訳等を希望する人は、気軽に相談してください。

(4) 当日の駐車場は、渋川市役所本庁舎駐車場を利用してください。

参考

1 女性の健康週間とは

厚生労働省は、毎年3月1日から3月8日までを「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開しています。

ライフスタイルが多様化する中で、女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすための総合的な支援を目的とし、国及び地方公共団体、関係団体等、社会全体が一体となって様々な取り組みや普及啓発を行っています。

2 国際女性デーとは

国際女性デーは、ジェンダー平等の推進や女性の権利を守るための行動について考える日です。1904年3月8日にニューヨークで女性労働者が婦人参政権を求めたデモが起源となり、1975年に女性の社会参加と地位向上を訴える日として国連によって定められました。イタリアではこの日に男性が日ごろの感謝を込めて、女性にミモザの花を贈る習慣があることから「ミモザの日」とも呼ばれています。ミモザは黄色い花なので、イエローが国際女性デーのシンボルカラーとして認知されています。

3 講師（林 はるみ氏）紹介

(1) 所属 群馬大学ダイバーシティ推進センター教授（副センター長）

(2) 講義テーマ 母性看護学、助産学、リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、男女共同参画、ダイバーシティ

(3) 経歴 大学の教養教育でワーク・ライフ・バランスを切り口に、ジェンダー平等、女性の就労など性別等に関するアンコンシャス・バイアスについて教授し、履修者の価値観の転換を図られています。

また、4組に1組が妊活を必要とする現代の健康課題に対し、リプロダクティブ・ヘルス/ライツを視座に、男女の大学生が知っておきたい妊活の基礎知識として、女性の月経周期やホルモンの変化に伴う心身の不調、男女の不妊原因や不妊治療、家族計画、プレコンセプションケアなどを教授し、男女の学生がジェンダー平等意識とヘルスリテラシーを高められる講義を行い、「健康」の観点から男女共同参画社会の推進に尽力されています。

渋川市においては、令和4年10月から渋川市男女共同参画推進懇談会会長に就任し、「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」の策定に尽力いただきました。現在は、懇談会に引き続き令和6年10月から渋川市男女共同参画審議会会長をお務めいただいています。

その他、他市町村や群馬県においても男女共同参画行政に貢献されています。

4 渋川市における女性の健康週間の取組状況

令和5年度に、包括連携協定締結企業である大塚製薬株式会社の協力のもと、女性の健康維持や健康増進に関する情報を一枚にまとめたチラシ「女性の健康週間」を作成しました。

5 渋川市における国際女性デーの取組状況

令和4年度に、市役所本庁舎市民ホールにて、ミモザの花の生け花展やジェンダー平等の実現に向けたメッセージの掲示を行い、広報しぶかわ令和5年3月1日号での啓発に加え、市職員が名札にミモザのイラストを付けて着用し啓発を行いました。

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）

課長 小野 篤史（内線2420）

未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

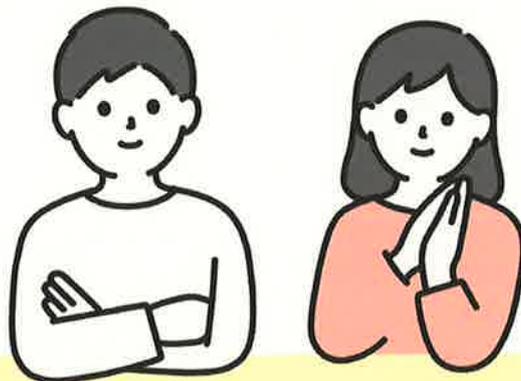
ご夫婦
パートナー等
一緒にぜひ
参加ください

ジェンダー平等に向けた

女性の健康支援セミナー

3/1～8は「女性の健康週間」です

「女性の健康週間」に合わせて、誰もが自分らしく生き生きと活躍できる社会を目指して、女性のヘルスリテラシーを高めるための講演とトークセッションによるセミナーを開催します。



日時 令和7年3月1日(土) 10:00～12:00

会場 渋川市社会福祉センター 4階大会議室

定員 100人程度(先着順) 参加費無料

構成 第1部 講演(60分) 第2部 トークセッション(40分)

女性自身や周囲の人々が、女性の健康に関する正しい知識と理解を深めるための講演

男女共同参画社会の実現を阻む障壁とされる“性別によるアンコンシャス・バイアス”解消に向けたトークセッション

第1部講師/第2部スピーカー

林 はるみ 氏

群馬大学ダイバーシティ推進
センター教授/副センター長
市男女共同参画審議会会長



第2部スピーカー

伊勢 久美子

渋川市副市長



渋川市役所本庁舎2階

総合戦略部政策戦略課

〒377-8501 渋川市石原80番地

電話 0279-25-8419

FAX 0279-24-6541

メール mirai@city.shibukawa.gunma.jp

申込開始

令和7年2月10日(月)から

申込詳細

市ホームページをご覧ください。

託児(定員5人)や、その他参加に当たっての希望があれば、令和7年2月21日(金)までに申し込みください。

(例)車いす、会場内の移動の介助、手話通訳等



令和6年度群馬県地域おこし協力隊交流研修会が 渋川市で開催されます

群馬県内の地域おこし協力隊員間の連携強化を図り、地域の活性化を推進するために「令和6年度群馬県地域おこし協力隊交流研修会」が、1月30日(木)・31日(金)に渋川市で開催されます。

1 概 要

令和6年4月1日時点で、群馬県内で活動している協力隊員の人数は123人おり、令和5年5月1日時点における定着率は62.7%で、全国平均の64.9%を下回っています。

協力隊員の地域への定着率を向上させ、地域の活性化を推進するためには、協力隊員間の連携強化が重要な要素であることから、群馬県地域創生課が主催となり、協力隊員間の交流を促進することを目的に「令和6年度群馬県地域おこし協力隊交流研修会」が開催されます。

2 日 時

- (1) 令和7年1月30日(木) 午後1時～午後5時
- (2) 令和7年1月31日(金) 午前10時～午後2時

3 会 場

- (1) 渋川市社会福祉センター（渋川ほっとプラザ）4階会議室
- (2) 渋川公民館 講堂

4 参 加 者

地域おこし協力隊員、隊員OB・OG、群馬県職員、市町村職員（約40人参加予定）

5 内 容

【1日目】

- ・座談会（自己紹介、活動紹介等）
- ・活動紹介
紹介者：渋川市地域おこし協力隊OB 星野 隼人（ほしの はやと）さん
- ・講演会
講師：新潟県十日町地域おこし協力隊OB 小山 友誉（こやま ともたか）さん

【2日目】

- ・活動紹介
紹介者：渋川市地域おこし協力隊OB 大野 雄哉（おおの ゆうや）さん
- ・ワークショップ
講師：NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワーク
理事 岩崎 大輔（いわさき だいすけ）さん
監事 小池 準（こいけ じゅん）さん

6 主 催 群馬県地域創生課

参考

1 講師について

- ・小山 友誉 さん
新潟県十日町地域おこし協力隊OB（活動期間：平成22年～平成24年）
活動分野：農業、除雪
現在は、一般社団法人TOC十日町市アウトドア体験センターの代表理事、一般社団法人里山プロジェクトの代表理事、株式会社トロノキファームの取締役を務める。
令和4年度総務省ふるさとづくり大賞の団体表彰を受賞。
- ・岩崎 大輔 さん
桐生市地域おこし協力隊OB（活動期間：令和元年10月～令和4年9月）
活動分野：フリーミッション
現在は、一般社団法人K i k iの代表理事、NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワークの理事長を務める。
- ・小池 準 さん
下仁田町地域おこし協力隊OB（活動期間：平成27年4月～平成30年3月）
活動分野：観光
現在は、映像制作や、ブッシュクラフト自然体験イベントの企画運営、ジオパークガイド、登山道整備など多岐に渡り活動している。
NPO法人ぐんま地域おこし協力隊ネットワークの監事を務める。

2 活動紹介者について

- ・星野 隼人 さん
渋川市地域おこし協力隊OB（活動期間：令和3年12月～令和6年12月）
活動分野：空き家の利活用
現在は、空き家の清掃事業を担っている。
- ・大野 雄哉 さん
渋川市地域おこし協力隊OB（活動期間：令和元年9月～令和6年3月）
活動分野：創作こけしの製作・魅力発信
現在は、現代こけし作家として工房「伊香保こけし創作室」をオープン。
第64回全群馬近代こけしコンクール（2024年）で最優秀賞となる内閣総理大臣賞を受賞。

3 群馬県地域おこし協力隊交流研修会 開催実績

令和5年度	安中市
令和4年度	桐生市
令和3年度	前橋市
令和元年度	みどり市
平成30年度	嬭恋村
平成29年度	みなかみ町
平成28年度	甘楽町

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）
担当：政策戦略課（電話0279-25-8419）
課長 小野 篤史（内線2420）
未来戦略係長 齋藤 大輔（内線2423）

資料4

建築確認の電子申請受付を開始します

渋川市は、市のDX推進化により建築行政サービスの向上を図るため、2月1日(土)から建築確認の電子申請受付を開始します。

1 概要

渋川市は、国が推進する建築確認申請手続きオンライン化の動きに合わせてとともに、渋川市DX推進方針の取組方針の一つである「行政手続きのオンライン化の推進」を図るため、建築確認の電子申請の受付を開始します。

申請は、受け付けから手数料の支払い、確認済証発行までの一連の流れがオンライン上でできるようになり、市役所への来庁不要、書類のペーパーレス化により、申請者の負担の軽減を図ります。

2 申請方法

建築確認電子申請は、市ホームページの受付フォームで行います。

申請書・図面一式をPDFデータで送り、建築確認申請手数料は、クレジットカードでオンライン決済をします。

審査終了後、確認済証のデータと副本となる設計図書一式をPDFデータで交付します。

電子申請は24時間、パソコンやタブレット、スマートフォンからの申請が可能です。

3 申請開始日 令和7年2月1日(土)

4 周知方法

市ホームページ、広報しぶかわに掲載します。また、市公式LINEによる情報発信のほか、建築関係団体へメールを送信します。

5 その他

群馬県内の自治体においては、前橋市が令和5年度から開始しており、渋川市は2番目となります。県内他市においては、令和7年度以降順次開始する予定です。

県所管エリアの主な民間確認検査機関は、既に電子申請で受け付けしています。

参考

1 過去3年の確認申請件数(件)

	渋川市	民間	合計
令和3年度	76	270	346
令和4年度	55	307	362
令和5年度	57	256	313

※計画変更含む、計画通知除く

2 渋川市の申請が多い主な民間確認検査機関一覧

機関名
一般財団法人さいたま住宅検査センター
株式会社住宅性能評価センター
株式会社東日本住宅評価センター
日本E R I 株式会社
株式会社北関東建築検査機構
ユーディーアイ確認検査株式会社
ハウスプラス確認検査株式会社
ビューローベリタスジャパン株式会社

■問い合わせ先

建設交通部 部長 柴崎 憲一 (内線4700)

担当：建築住宅課 (電話0279-22-2072)

課長 西島 学 (内線4710)

指導係長 石田 裕子 (内線4714)

資料5

第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会の会場で こんにやく製品や水沢うどんなどのお土産品を販売します

渋川地区物産振興協会は、令和7年1月26日(日)から29日(水)まで開催されている「伊香保国スポ2025」の会場において、渋川広域圏(渋川市、吉岡町、榛東村)のお土産を販売し、物産品のPRを行います。

1 概要

渋川地区物産振興協会がJR渋川駅前で運営する「渋川地区名産品センター(通称:しぶさん)」の出張店舗を、伊香保国スポ2025の会場に出店し、渋川市の特産であるこんにやく製品や日本三大うどんである水沢うどんなどを販売します。

また、渋川地区物産振興協会会員の商品や渋川市の姉妹都市であるイタリア・フォーニョ市のオリーブオイル等も販売し、物産品のPRを行います。

2 出店期間 令和7年1月26日(日)～1月29日(水)

3 会場 高崎健康福祉大学伊香保リンク リンクハウス内
(渋川市伊香保町伊香保587-1)

4 販売商品

- (1) こんにやく製品
- (2) 水沢うどん
- (3) 湯の花まんじゅう
- (4) オリーブオイル ほか

5 その他

商品の数には限りがあり、在庫が無くなり次第終了となります。

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭(内線4899)

担当: 観光課(電話0279-22-2873)

課長 西脇 正悟(内線4880)

観光振興係長 石坂 崇(内線4881)

渋川市のPR動画「渋川・伊香保物語」の予告編が「映画・チャンネルNECO」のYouTube等で公開されます

渋川市は、より多くの方に市の魅力を知ってもらい、交流人口の拡大を目指して、市のPR動画の制作と公開を行っています。

令和6年度は、日活(株)に制作を委託し、5本で完結する短編ドラマを制作しています。この動画の予告編が完成し、日活(株)が運営する「映画・チャンネルNECO」YouTubeチャンネルなどで公開されることになりました。

1 概要

渋川市の魅力を広く発信し、知名度向上や交流人口の拡大を目的に、令和元年度から市のPR動画を制作・公開しています。昨年度に引き続き、今年度も動画の企画を広く募集するため、公募型プロポーザルにより業者選定を行い、日活(株)に決定しました。

この度、予告編の動画が完成し、日活(株)が運営する「映画・チャンネルNECO」YouTubeチャンネルと渋川市公式YouTubeチャンネルにおいて公開を開始します。

2 公開開始日時 令和7年1月27日(月) 午後1時

3 動画の内容

- (1) タイトル 「渋川・伊香保物語 (予告篇)」
- (2) 再生時間 35秒
- (3) ストーリー 東京で働く美咲は、渋川に住む遠距離恋愛中の恋人翔太からの誘いで渋川を訪れる。渋川の自然の美しさや人の温かさに触れていく中で、自分にとって本当に大切なものは何かに気づいていく...



4 動画本編の渋川市公式YouTubeチャンネルでの公開時期

2月上旬から5本の動画を、1週間に1本ずつ公開する予定です。

5 予告編動画の活用方法

(1) 市公式YouTubeチャンネルで公開

(2) 「映画・チャンネルNECO」YouTubeチャンネルで公開

※「映画・チャンネルNECO」は、日活(株)が運営し、日本映画の最新ヒット作やドラマ、アニメ、バラエティなどが充実したCSチャンネルです。全国で717万世帯で視聴されています(令和6年5月時点)

参考

令和5年度に公募型プロポーザルで制作した動画の状況

(1) 「わたしのまんなか」(再生時間：10分)

内容：カメラマンの香澄は、思うような写真が撮れず悩んでいた。地元の渋川市に帰省した香澄は、子育て中の友人に会い、香澄の父親にこけしを作ってもらったと感謝の言葉をもらう。苦手な父親の話聞いた香澄は、実家で父親と向き合い、自分の原点を振り返る…

再生回数：9,928回(令和7年1月23日時点)

※この動画は、群馬県主催の令和7年市町村広報コンクール映像の部で入選第1席を受賞しました

(2) 「めでたい決定事項」(再生時間：1分)

内容：舞台はとある会社の会議室。白熱した様子でプレゼンをする社員たち。

話し合いの末「偉い人」が発表した「渋川」の決定事項に、社員たちは大喜び。

果たして、会議で話し合われていた議題とは…

再生回数：24万9,574回(令和7年1月23日時点)

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史(内線2410)

担当：広報室(電話0279-22-2182)

広報室長 熊迫 徳三(内線2419)

シティブランド発信係長 小杉 早苗(内線2416)

資料7

NHK公開収録「みんなDEどーもくん！」の観覧者を募集しています

NHK前橋放送局と渋川市は、「みんなDEどーもくん！」の公開収録を、3月9日(日)に渋川市民会館で実施します。現在、この公開収録の観覧者を募集しています。

1 概要

NHK前橋放送局と渋川市は、「みんなDEどーもくん！」の公開収録を渋川市民会館で実施します。どーもくんたちが繰り広げる楽しいお芝居や、歌のおねえさんコーナーなど、ご家族で楽しめる内容となっています。

現在、この公開収録の観覧募集を受け付けています。

2 日時

令和7年3月9日(日)

開場：午後2時30分、開演：午後3時、終演：午後4時10分(予定)

3 会場

渋川市民会館 大ホール (渋川市渋川2795番地)

4 出演者

どーもくん、うさじい、たーちゃん、ななみちゃん、ハナコ、大原ゆい子

ゲスト：徳永ゆうき (演歌歌手)

※出演者は予定であり、都合により変更となる場合があります

5 観覧料

無料

6 観覧方法

観覧には事前の申し込みが必要です。入場整理券1枚につき最大4人まで入場できます(3歳以上のこどもから人数に含みます)。

※保護者1人につき2歳以下のこども1人まで膝上観覧が可能です。ただし、席が必要な場合は、2歳以下のこどもも人数に含みます

7 申込方法

NHKサイトの専用申込フォームから申し込みください。

【専用申込フォームURL <https://www.nhk.or.jp/maebashi/getevent/>】

※応募は1人1件に限ります。同一メールアドレスでの重複申し込みはできません。

また、同一電話番号での複数申込は1件として扱います。入力内容に不備があった場合は、無効となりますので、ご注意ください

※申込多数の場合は抽選のうえ、当選者には入場整理券を令和7年2月26日(水)頃に郵送します。また、落選者には令和7年2月26日(水)午後3時以降に、落選通知メールをお送りします

8 申込期限 令和7年2月13日(木) 午後11時59分

9 問い合わせ先 NHK前橋放送局
電話：027-251-1711（平日午前10時～午後5時）

参考

近年の渋川市民会館におけるNHK公開収録番組

- ・令和5年3月16日 「新・BS日本のうた」
- ・令和3年2月28日 「みんなDEどーもくん！」
- ・令和2年2月20日 「新・BS日本のうた」
- ・平成29年4月13日 「新・BS日本のうた」

■問い合わせ先

総合戦略部 部長 鴻田 吉史（内線2410）

担当：政策戦略課（電話0279-25-8554）

課長 小野 篤史（内線2420）

政策推進係長 坂本 和馬（内線2422）

NPO法人及び市民活動団体パネル展を開催します

渋川市内のNPO法人や市民活動団体の取り組みを広く周知するため、各団体を紹介するパネル展を、2月3日(月)から渋川市役所第二庁舎2階のあじさいサロンで開催します。今回もパネルをスライドショー形式にした動画を、市公式YouTubeチャンネルで配信します。

1 概要

渋川市内のNPO法人及び市民活動団体が作成したパネルを、市役所第二庁舎あじさいサロンに展示し、出展団体の活動状況やイベント情報を広く市民に周知します。

今年度もパネルをスライドショー形式にした動画を市公式YouTubeチャンネルで配信します。

この展示会は、会場となる渋川市役所第二庁舎2階のあじさいサロンが、毎年2月上旬から3月中旬までの確定申告期間中の待合場所として利用され、多くの市民が来庁することから、例年同時期に合わせて開催しています。

2 期間 令和7年2月3日(月)～19日(水) 午前8時30分～午後5時15分
※市公式YouTube配信は2月3日(月)～9月30日(火)です

3 場所 渋川市役所第二庁舎2階 あじさいサロン

4 出展数等 45団体45点(各団体1点)
※YouTubeでは出展団体の希望により44団体のパネル画像をスライドショー形式で配信します

5 規格等 パネル(A1サイズ:縦59.4cm×横84.1cm)

6 過去3カ年の実績

- (1) 令和5年度 47団体・47点
- (2) 令和4年度 44団体・44点
- (3) 令和3年度 42団体・42点

7 その他

ボランティア団体が作成したパネルをYouTubeで配信するのは、4度目となります。

■問い合わせ先

市民環境部 部長 田中 良 (内線1100)

担当: 市民協働推進課 (電話0279-22-2463)

課長 小野 宏伸 (内線4314)

自治活動支援・市民交流係長 南雲 高 (内線4315)